

革新・インパクト・誠実

AENCO エコシステム

世界規模の医療技術ブロックチェーン金融ソリューションズ

ブロックチェーン方針説明書



内容は英語版の対象です。

法的免責事項

本文書は参照用で変更が生じる場合があります。

Aenco Solutions Limited (以下「Aenco」)は、本文書内での記述内容及び結論の正確性に関する保証は行いません。Aencoは、これらに限定されませんが、商品性、特定目的への適合性、記述、適合性または非侵害性、及び本文書の内容は正確でいかなる誤りもないこと、また当該内容が第三者の権利を侵害しないことにおける表明または保証に関し、明示的、黙示的、または制定法上のいずれであるかに関わらず、一切の表明、及び保証を行わず、またそれらを明示的に放棄します。

Aencoは、本文書内容の使用、参照、或いは信頼に起因するあらゆる類の損害に関し、いかなる責任も負わないものとします。本文書は第三者のデータや業界刊行物を参照している可能性があります。Aencoが認識している限りにおいて、本文書で再現された情報は正確であり、その予想や仮定は妥当ですが、本情報の正確性や完全性に関する保証はありません。

本文書で再現された情報及びデータは信頼できる情報源から得られていると考えられていますが、当社は、本書に記載されている第三者の情報源からの情報またはデータのいずれかを独自に検証、或いはかかる情報源に依拠している仮定を確認しておりません。Aencoは、本書の発行日付現在、Aencoエコシステム以外の潜在的用途については認識しておらず、また、現時点では第三者の取引における販売やその他取引も許可していません。

本書は、Aencoトークンセールへの参加メリットにおいて本書を受領することに関し、Aenco、その役員、取締役、管理者、従業員、代理人、顧問、またはその他の人物による助言または勧告を構築するものではありません。Aencoトークンセールへの参加により、トークン購入に使用した資金金額、またはその大部分を失う恐れがある重大なリスクが伴います。

トークンにおいては、本来の価値や継続的な支払いが約束されるものではなく、またAENTトークンが特定の価値を保持するという保証がないなど、その将来的な業績や価値は約束されるものではありません。将来参加を考慮している方は、Aencoが提案する事業性質とAENTトークンに内在する潜在的なリスクを完全に理解し受け入れない限り、Aencoトークンセールには参加すべきではありません。

的リスクを完全に理解し受け入れない限り、Aencoトークンセールには参加すべきではありません。

AENTトークンは、有価証券として構成、或いは売却されていません。AENTトークンはAencoに参入するものではなく、Aencoにおけるいかなる権利も有しません。AENTトークンは、Aencoが開発するプラットフォームの企図する将来的な機能性、およびかかるプラットフォームへのアクセスを以て販売されるもので、トークンセール中に受領した収入は全額Aencoが自由に運用できます。

本書は目論見書または提供資料を構成するものでも売却提案でもなく、いかなる管轄においても投資商品または金融商品を購入する提案を勧誘するものでもありません。AENTトークンは投機目的または投資目的で投資収益を期待し取得すべきではありません。規制当局は、本書に記載されている情報のいずれも審査または承認していません。法律、規制要件、または管轄の規則に基づき実施された当該措置は行われたことはこれまでも今後ありません。本書の発行、配布、または普及は、適用法、規制要件または規則が遵守されていることを示唆するものではありません。AENTトークンは、当該トークンの所有、使用または所持の潜在的な制限を含む規制上の措置および変更によって影響を受ける可能性があります。規制当局またはその他の管轄当局は、AENTトークンが規制要件またはその他の政府債務または事業債務を遵守するよう、AENTトークンの手順および機能を改訂するよう要求することができます。それにもかかわらず、A Aencoは商業的に合理的な措置を取り、計画されている手順が適切であり、現在考慮されている規制に準拠していることを確認していると考えています。

AencoはAENTトークンの機能性及び手順に対し、さらなる法律及び規制分析をすすめています。この分析の結果によっては、当社に適用される法律上または規制上の義務の遵守を保証する目的で、AENTトークンの機能を修正する必要がある場合があります。本書を更新し、AENTトークンに何らかの変更があった場合は、当社のウェブサイト上に通知を公表するものとします。

将来に関する記述における注意事項

本書は、Aencoの将来の事象に関する現状予測や見解に関連する、将来に関する記述や情報（以下総称し「将来に関する記述」）が含まれます。こうした将来に関する記述は、場合によっては「～できる／～する場合がある」、「～の予定である」、「予想する」、「期待する」、「企図する」、「推計する」、「意図する」、「計画する」、「求める」、「思われる」、「可能性がある」、「続行する」、「～となる可能性がある」といった用語や表現、或いはこうした用語の否定形、または将来に関する記述を特定することを意図したその他の類似表現により特定することができます。

Aencoは、財務状態、経営成績、事業戦略、財務上のニーズ、トークン販売の結果、またはAENTトークンの価値或いは価格の安定性に影響を及ぼす可能性があると考えられる将来の事象に関する現状予想および予測についての将来に関する記述に基づいています。

本書には、かかる文書に記載されている事項に関連する記述に加え、Aencoが提案する業務モデルに関する将来に関する記述が含まれています。本モデルはその目的のみを示すものであり、将来の事業成果を予測、予想または見通すものではありません。将来に関する記述は、Aencoが過去の傾向、現在の状況および予想される将来の動向、および適切であると考えられるその他の要因についての経験および認識に照らし合わせ行なった一定の前提および分析に基づいており、リスクおよび不確実性に左右されます。本書に記載されている将来に関する記述は、Aencoが合理的な仮定であると考えている事項に基づいていますが、こうしたリスク、不確実性、仮定およびその他の要因により、実際の結果、業績、実績および経験は、将来に関する記述で明示、黙示、または認識する予想と大きく異なる可能性があります。本トークンセールに将来参加を考慮している方は、当該リスクがあるため、こうした将来に関する記述を過度に信頼してはいけません。



重要情報

以下の国家の市民及び在住者は、AENトークン（以下「トークンセール」）の定期購買への参加はできません。

- 1) 米国
- 2) 中華人民共和国
- 3) モア

以下ウェブサイトにおける指定制裁対象国全て<https://www.treasury.gov/resource-center/sanctions/Programs/Pages/Programs.aspx> または
4) 香港（「プロ投資家」は除きます。下記参照）

香港特別自治区の市民及び在住者はさらに、定期購買の資格取得前に、香港証券先物条例（以下「SFO」）で定義する「プロ投資家」であることを示す目的で「資産証明」の提示が求められるものとします。

他国の参加者は、デジタル資産、トークン販売、初期コイン提供、ブロックチェーン技術、スマート契約の知識を有する熟練投資家であることを自身で証明する必要があります。トークンセールへの参加における決定事項は全てご自身独自の査定に帰属します。購入前には独自の助言を受ける必要があります。こうした条件やその他の全特定関連資料や文書を十分に読み理解し、またAENの目的と過程、プラットフォーム、トークンセールについて十分に理解した上でトークンセールに参加してください。こうした条件の補足となりうるトークンセールに関連するお知らせについては、ウェブサイト<http://www.aencoin.com>（以下「ウェブサイト」）を必ず確認してください。

AENの購入または所有はAencoの所有権を構成するものではなく、明示的、黙示的を問わず、収益、株式、社債、知的財産権、議決権、或いはその

他Aencoまたはその関連会社への参加形式、またはそれらに関連する参加形式を受ける権利を付加せしめるものでもありません。

こうした条件および文書も、目論見書や提案書、売却提案、またはあらゆる管轄における有価証券、投資、株式、金融商品、投資の助言または同等事項の購入提案の勧誘を構成するものではありません。規制当局は、トークンセールや、こうした条件やその他の関連資料に記載されているいずれの情報の調査または承認も行っていない。

ウェブサイトやAencoのプラットフォームの使用、或いはAENトークン発行に関心をお持ちになる前に、利用規約をよくお読みください。利用規約の関連ページでAENトークンを定期購買することに同意すると、お客様は本利用規約に同意し、これに拘束されるものとみなされます。当該利用規約の全文は、<https://www.aencoin.com/assets/docs/aenco-terms-conditions.pdf>をご確認ください。これらの利用規約についてご不明な点がございましたらmoon@aencoin.comまでご連絡ください。

暗号トークン及びブロックチェーンベースソフトウェアシステムを扱う専門家でない場合は、AENの購入はお控えください。ご購入前には下記条件を熟慮し、必要な場合は適切な法律家、会計士または税理士に相談してください。下記条件のいずれかに同意できない場合は、AENの購入はお控えください。AENの購入は、イーサリアムトークンおよびブロックチェーンベースソフトウェアシステムを含む、暗号トークンにおける経験が豊富であり、理解度が深く、且つその使用法や難解度を多に熟知している個人、法人または企業のみが行うものとします。購入者は、他の暗号トークンに関連するデータ貯蔵機構および送信機構の機能を理解している必要があります。会社はAEN販売中に購入者を補佐することが可能な場合でも、購入者が行った、または怠った行為から生じるビットコイン、イーサリアム、またはAENの損失に関し責任を負いません。当該経験や専門知識がない場合は、AENを購入または販売しないでください。AENの販売に参加することは、本条項に記載されている要件を満たしていることを理解しているとみなされます。



目次

1. 事業計画概要	5
2. 序説及び問題に関して	8
3. 解決法に関して	10
4. まとめ	13
5. AENCOブロックチェーンロードマップ	16



1. 事業計画概要

合意に基づく分散型元帳システムを基盤に構築されたブロックチェーンは急速な進化を遂げています。本書面の執筆時点で、市場ではすでにブロックチェーン3.xや4.0などが話題になっています。確実に言えるのは、ブロックチェーンが定着し、引き続き数多くの既存事業プロセスを引き継いだ上で、現実の新規プロジェクトアイデアを実現すると思われることです。ブロックチェーンは多くの場合で、新しく安全な方法でデータセキュリティに近づくという効果を生み出しています。その他のブロックチェーンにおいても、革命的なデータ処理及びデータ分析により、取引上の効率と透過性がより向上しています。

現在では、一般的な事業、金融、規制、また医療、医学分野においてすら、ブロックチェーンベースのアプローチを採用し、希望するアプリケーションをサポートする様々な種類のコミュニティユーザーがいます。将来有望な性質と、ブロックチェーンに近い将来実現すると思われる堅固なビジョンが現段階であるにもかかわらず、現時点では、自然進化プロセスの課題である主要ブロックチェーンにはまだ限界があります。例えば、主要ブロックチェーンに関する技術的問題の1つとして、現行の一般的ブロックチェーンのダウンロードに既に1テラバイトを超える容量が使用される、「データ詰まり」問題があることが挙げられます。対処の必要があるその他の問題としては、事業カスタマイズ、親しみやすさ、現実のブロックチェーン上のターゲットアプリケーションを構築するための柔軟性の（欠如）が挙げられており、その結果、最近では新規ブロックチェーンを実際の事業現場で使用することができないという問題がしばしば発生しています。その他、ビットコインやイーサリアムに比べブロックチェーン構造が進んでいるため本質的に二次的になる可能性のある問題として、作業マイニングアプローチを証明する取引速度が遅く、制限や脆弱性があること、マイニングネットワークの新規事業プロジェクトと参加者の質に関する堅牢な検証方法がないことなどがあります。

AENCOは、特に健康管理、医療技術、金融ソリューションの分野で、現実の事業アプリケーションをサポートするプラットフォームです。AENCOのエンドツーエンドプラットフォームは、a)「AENCOブロックチェーン」及び、b)「AENCO金融ソリューションプラットフォーム」の中核サブプラットフォーム2つになります。b)に関連し、AENCO金融ソリューションプラットフォームは、AENCOブロックチェーン自身の実際の使用例であり、詳細情報は全て別紙 (<https://www.aencoin.com/assets/docs/aenco-paper.pdf>) および当社ウェブサイト (<https://www.aencoin.com>) に掲載されています。

Aencoブロックチェーンは、上記で強調した問題の多くに対応する注視すべきアルゴリズムアプローチを導入し、Aencoチームは短期間でカスタマイズ可能な実際の事業アプリケーションを実演いたします。事実、本記事の作成時点で、Aencoチームは、今後15ヶ月以内にブロックチェーンから開始される医療研究、医療サービス、医薬品開発、医療不動産の4つの主要かつインパクトのあるアプリケーションプロジェクトを全て計画しています。これは、Aencoブロックチェーンのサポートを受けたAenco金融ソリューションプラットフォーム（IBソリューションズ、プライムソリューションズ、スマートキャップソリューションズ）と並行し発表予定で、独自のスマートウォレット（AENコネクト）の立ち上げ、v2.0 AENTトークン（AEN）、ヘルステックセントリック暗号交換（AENX）、トークンランチャープラットフォーム、P2P分散担保貸付システム、革新的証拠金管理システム、エスクローアカウントシステム、OTC製品ランチャーなどの水平展開も含まれます。こうしたアプリケーションを通じ、Aencoはブロックチェーンの堅牢性、事業アプリケーションのカスタマイズに対する柔軟性、および実用的な用途の提供においてチームが焦点を当てている内容を示すことになるでしょう。Aencoブロックチェーンはまた、シャーディング（Hex）、ノード、およびAPIメカニズムを通じ、絶え間なく成長するエコシステムと相互接続コミュニティに対応する能力を実証します。



ブロックチェーンは、C++を使用した既存のオープンソースフレームワーク上に構築され、次のような一連の刺激的な機能を提供します。

- (i) 業界内で競争力のある取引レート（現在最大4,000 Tx/s）。
- (ii) 柔軟なスマート契約モジュール。
- (iii) 一貫性と安定性のためのマスター（高信頼）ノードプログラム。
- (iv) 公共における成長とエネルギー効率の維持を目的とした認可ベースのノードと公的AENの賃貸借契約の組み合わせ。
- (v) データ減衰原理：ブロックチェーン上の冗長/非活動データを事前定義期間に渡り除去し、ブロックチェーン上の「データ詰まり」問題を軽減。
- (vi) APIゲートウェイとビジネスシャーディング：使いやすいゲートウェイインターフェイスを使用し、当社ブロックチェーンでサポートされているカスタマイズ可能なアプリケーション（以下「個別ビジネスシャード」）を構築可能。
- (vii) マルチマイニングモデル：個別ビジネスシャードにより、事業運営に適したカスタマイズ可能なマイニングモデルを使用した独自のマイネブルトークンを操作可能。
- (viii) ノウ・ユア・ビジネス（KYB）検証：ビジネスシャードの一貫性と完全性を維持するため、当該プロジェクトは全て、チームの背景/ビジョン+技術監査過程のKYBに従う予定。
- (ix) 「iii」コンセンサスアルゴリズムの証明：スコアが高いほどブロックを首尾よくマイニングする確率が高くなるノードスコアの決定時に誠実（例：真正のネット取引記録）、革新（例：コミュニティコンテンツ/取引への創造的な貢献）、インパクト（例：長期的に公的AENトークンを保持）の原則を採用。
- (x) マイニング層：マスターノード（100万AEN、認可済）、ゴールド（50万AEN、許可済）、シルバー（5万AEN、公開）、ブロンズ（1万AEN、公開）、グリーン（10AEN、公開）の範囲で、事前の定義期間にわたり権利確定を行う段階的マイニングメンバーシップを導入。
- (xi) 「トリニティ」ウォレットリカバリシステム：ブロックチェーン上に保持されている公開鍵とKYCデータを組み合わせ、紛失したウォレットや秘密鍵をトークンに戻します（事前登録が必要）。

Aencoチームは、活気にあふれた上記機能をコミュニティや医療技術業界に提供することに非常にうれしく思っており、特に金融業界や医療技術業界の現場でかかる機能がどのように活用されるかを常に重視しています。当社は、これまでの歴史上で実現が難解とされていたとはいえ潜在的に有望であった健康管理プロジェクトおよび医療技術プロジェクトの多くにブロックチェーンをサポートすることで革命を起こすものと考えています。今後予想される金融ユーティリティ、健康管理ユーティリティ、および一般的事業ユーティリティの多くに関しては、Aencoプラットフォーム説明書で詳細に説明されています。しかし、そこで帰結するというだけでは決してなく、当社は、コミュニティと潜在的な事業パートナーを常に受け入れ、お客様の実用例を当社ブロックチェーンがどのようにサポートできるかを探求していきます。

Aencoチームは、金融プログラミングおよび計算プログラミングで豊富な経験を有する経歴を持つ担当者で構成されており、以下の国に限定されませんが、香港、英国、および米国シリコンバレーを含む世界中の暗号スペースの学術アドバイザーおよび請負ネットワークから寛大なサポートを受けています。当社では特に顧問弁護士に非常に感謝しております。この中には、香港大学と香港中文大学で本巨大プロジェクトに対し惜しみない支持を行い、個人的な立場で従事してくれている弁護士もおります。



ウェブサイト: www.aencoin.com

電子メール: moon@aencoin.com

通信チャネル

- 当社情報は以下のソーシャルメディアやコミュニティプラットフォームでご確認いただけます。



t.me/AENCO
t.me/aencoin_announcements



reddit.com/r/Aenco



bitcointalk.org/index.php?topic=3710692



twitter.com/AENCOIN



medium.com/@aencoin



linkedin.com/company/aenco



discord.gg/5nTn4rC



facebook.com/AENCOIN



<http://youtube.aencoin.com>



2. 序説及び問題に関して

序説

より基本的な形態のAencoブロックチェーンはブロックチェーン技術で構築されたエコシステムネットワークであり、かかるAencoブロックチェーンがイーサリアム、ビットコイン、業界ベストプラクティス、デューデリジェンスなど、その他のオープンソース元帳からのコンセプトを統合しているに基づいています。

Aencoは、特に医療技術業界および金融業界に大きな貢献をしており、研究協力を促進し、最終的には日々の生活の質を向上させることを目的とし進化しているブロックチェーン技術を大幅に改善しています。Aencoは、ブロックチェーン技術を改善し、エコシステム、カスタマイズや保全を可能にするだけでなく安全性やコスト効率を向上するソリューションを導入することでこれを実現しています。

さらに、Aencoブロックチェーンは、本物のAencoトークン所有者、およびブロックチェーンネットワーク上で建設的に貢献し取引を行う方たちへの報酬を増額するべく、「iii」コンセンサスアルゴリズムの証明（誠実、革新、インパクトのそれぞれの頭文字である「i」）を導入します。

当社ブロックチェーンは進化しており、本書内の決定事項によっては取引所見とコミュニティのフィードバックに基づき変更する可能性があります。途中でコミュニティを更新するよう努めていきます！

問題に関する記述

技術的に解決しようとしている問題とは何でしょう？市場には数多くのソリューションがありますが、当社が頻繁にお受けする質問は、独自のブロックチェーンを使用する理由が何なのか、或いはなぜ「XYZシステム」を使用しないのかという内容になります。その質問に単純にお答えするのであれば、スケーラビリティ、耐久性、性能、ユーザビリティなどの主要問題を解決しようと努めているということになりますが、そうした限定的な問題を解決すると同時に、これらのブロックチェーンに必要とする独自のビジョンに近づくことも、包括的な金融ソリューションプラットフォームと組み合わせた健康管理プロジェクトおよび医療技術プロジェクトで必要とされる特別なニーズを確実にサポートすることもあります。また、こうしたニーズは絶えず進化しており、コミュニティからのフィードバックは、より多くのプロジェクトのサポートを引き継ぐ際、ブロックチェーンの品質を改良し改善する柔軟性が求められる、継続的な過程になります。

このように、独自のAencoブロックチェーンを構築することで最善のアプローチを選択し、構築中に革新的な概念を導入しブロックチェーン技術を進化させることができます。

Aencoチームは、独創的にものを考える、多様でオープンな能力を有しています。当社は、地に根ざしたユーザー体験を取り入れ設計及び建築で決定を下す一方、顧問、パートナー、大学からの参加レベルを考慮し、取り組みの可能性や隠れた危険性を批評を交え検討します。

ここでは、市場における現在の公的ブロックチェーンに関する特定問題のうち、当社が取り組み中の事例をいくつかご紹介します。



知識のない方の参加（ウォレット、インターフェースなど）：技術ユーザーと非技術ユーザーの両方の経験は、参加制限の有無にかかわらず、その理解不足のため混同されることがあります。

スケーラビリティ：ユーザビリティの解消によりユーザー容量とデータストレージ要件が著しく増加するため、成功しているにもかかわらず大部分のブロックチェーンが崩壊してしまうことが発生します。

分散の局地化：ピアツーピアと分散技術に基づくブロックチェーン技術はセキュリティ面でのセールスポイントですが、ほとんどの場合、使用例ごとに制御エントリポイントが1か所しかないという状況になっています（一例としては、暗号子猫の会社がウェブサイトを閉鎖した場合、お客様の子猫はアクセス用のゲートウェイがなく、ブロックチェーン内に永遠に閉じ込められてしまうということになります）。

独立スマート契約の実施：イーサリアムのような現在採用されているシステム上では、スマート契約はどこでも同時に実行され、ステークの証拠でさえサンドボックス化されています。そのため実際には元帳内でのみコードを実行し、独自のボックス内でのみ相互作用している状態になっています。

不本意な普遍性：既存システムのほとんどは不変性を主張していますが、こうした声明の問題点として、ユーザーや普及システムで利用可能な記憶域と帯域幅から外れてしまうため、CPU、メモリ、帯域幅の改善などの問題を解決するために他のブロックチェーンに依存してしまうことが挙げられます。

データ共有の安全性：主要問題の中には、医療技術業界などの特定事業の業界で引き続き実際の生活上での問題を数多く引き起こしているものもあります。その一例として、プライバシーが挙げられます。研究所は医療データを利用できますが、どのようにして受領者が情報を保持、複製することなく、いつでも制御権を保持し、アクセスを拒否できるでしょうか？同時に、データの完全性とプライバシーを確保するだけでなく、データ所有者に利益をもたらす必要があるのでしょうか？

認定チェーンにおける公開マイニングの許可：公開マイニングにより計算能力が向上し、参加する際には最新情報にアクセスすることができますが、その情報は一般的な計算能力を必要とする認定法人しか実行することができません。

上記リストは直面している課題や問題の一部に焦点を当てていますが、かかるソリューションはブロックチェーン使用例の全てにそれぞれ対応できるわけではなく、多くの場合分散しているため、当社では、これらの問題に対する実用的かつ実現可能なソリューションを提供することを目的としたAencoブロックチェーン元帳システムの開発に専念しています。



3. 解決法に関して

Aencoブロックチェーンは、独自のアルゴリズムと設計ソリューションを使用し、各問題に対処します。ここでは、各当該問題に対する当社の取り組みを簡潔に要約し順に記述したいと思います。

知識のない方でも参加可能な (AENコネクト) スマートウォレット: 優秀なUIエンジニアと設計者が厳しい開発サイクル内でフォーカスグループと密接に協力し、使いやすいユーザー経験と気軽に使える統合マイニング/リースインターフェースを目指します。

スケーラビリティ: 「サイドチェーン」アプローチがコードレジャーと並行して採用されるため、オーバーロードされず、最終的に正確なデータが得られます。本件は、以下の不変の目的および事業シャーディングの目的と組み合わせて実施されます。

変更不能な普遍性: 本質的に、AENコストの関数で決定される所定の定義期間後に、コアブロックチェーンからの非アクティブデータまたは冗長データの除去およびアーカイブをサポートするため、「データ減衰」アルゴリズムがコアに実装されます (例えば、1 AENコスト = [3]年のデフォルト期間が定義されています)。当該期間は、ユーザーによるかかるデータの能動的および実際の呼び出し、また／或いは追加の記憶時間を購入するためのAENの使用などの機構により拡張することができます。言い換えれば、これは、Aencoブロックチェーン元帳とのあらゆる契約にライフサイクルがあり、クリエイターがエントリーの寿命を考慮する必要があることを指し、アイテムは崩壊した場合、あらかじめ定義された期間 (つまりアーカイブノード) のサイドチェーンに移動されます。削除されたアイテムと取引は、すべてサイドチェーンのアーカイブノードで管理され、当該アイテムや取引内容の再活性化が必要な場合、関連参加者は、その後の使用に向けコアブロックチェーンにデータを戻すためAENを使う必要があります。

流動性と信託: 許可ノードはバリデーターとなり、一般出資者はトークンをリモートのマイニングノードにリースし、ブロックを一括しうまくマイニングすることでアカウントを獲得することができます。本件に関しては、以下で詳述します。

「iii」 コンセンサスアルゴリズムの証明とリースメカニズム: ブロックチェーンネットワーク上の各ノードにスコアリングアプローチを導入し、スコアが高ければブロックを正常にマイニングする確率がより高くなる新しいアルゴリズムです。コンピュータパワー、コインホーニング、エネルギー消費など独自の制限を持つ通常の作業証明書 (PoW) またはプルーフオブステーク (PoS) モデルとは異なり、「iii」の証明は、当該許可ノードの得点と確率を決定する際に誠実 (真正のネット取引記録)、革新 (例: コミュニティコンテンツ/取引への創造的な貢献)、インパクト (例: 長期的な公的AENトークン所有者の保持) の原則が適用されます。さらにリースメカニズムを通じ、一般参加者は、許可された遠隔ノードに賭け金をリースし、必要な公開鍵 (すなわち秘密鍵を開示する必要がない) だけでマイニング権をプールし、報酬を分け合うことができます。これにより、コンピュータを常時稼働させる必要はなく、マイニング報酬がスマートAENコネクトウォレットに自動的に入金されるなどの多くの利点があります。

マスターノードとマイニング層: 新規アルゴリズムは、承認ベース (シニア層) と公開ベース (ジュニア層) の組み合わせで階層型マスターノードモデルを導入しています。最小AENTトークン閾値は、定義期間に渡り権利が付与されたトークンに基づき集計されますが、権利確定期間中の取引支出または移転の見通しにおいて、AENは財務諸表上の権利確定済ポットと未ポストポット間で比例し控除または追加されます。層の閾値は現在以下のように予想されていますが、該当金額は選定、トークン価格、コミュニティからの要求に応じ変更される場合があります。



マイニング層	必要最低数の AENトークン数	権利確定期間 (日数)	承認 / 公開
マスターノーズ	100万AEN	10日以上	承認 + KYC
ゴールド	50万AEN	5日以上	承認 + KYC
シルバー	5万AEN	5日以上	公開
ブロンズ	1万AEN	1日以上	公開
グリーン	10 AEN	1日以上	公開

分散の局地化：Aencoは、顧客アプリケーションからマイニングノードへのアクセスを全て分散します。したがって接続すると、顧客は使用可能なノードの完全リストを受領するため、ブロックチェーン元帳の中で最速で、最も価値が高い、または最も近い利用可能なノードを常に選択し接続することができます。

APIゲートウェイ、事業シャーディング、マルチマイニングモデル：事業アプリケーションをカスタマイズするための柔軟性、簡素化および使いやすさを考慮し、コアのAencoブロックチェーンとアプリケーションをインターフェースするためのAPIゲートウェイが実施されます。APIゲートウェイを使用することで、企業は無制限のアプリケーション（以下「ビジネスシャード」）を構築することができます。スマート契約モジュールでサポートされている独自のマイナブルトークンを起動し、APIゲートウェイを使用しマイニングメカニズムをカスタマイズしサポートすることもできます。

独立スマート契約：当社では自社システム上これらを「スマート契約モジュール」と呼んでおり、その実施を目標としています。例えば、スマート人工知能モジュール（またはビジネスシャード）を特定の医療画像データ（X線など）に対し実行する必要がある場合、関連X線データを持つ許可ノードのみがコードを実行します。さらに将来的には、コードを「非同期モジュール」に分割する機能を実施予定です。このモジュールでは、任意のマイナーまたはウォレットが実行され結果を返すことができます。

共有、安全リモートおよび分散の実行：データ所有者は、ソースデータまたは所有権を公開せずに、分析目的（任意）でデータを利用可能にすることができます。また、ソースの複写、移動、または削除はできません。所有者は、自身のデータへのアクセス権を付与または削除することができ、実行されたスマートモジュールからの送信結果を承認することさえもできます。こうした作業は、データ所有者がゲートウェイの許可と操作を管理するために使用する、カスタマイズ可能な管理インタフェースを介し行われます。

安全リモートビジネスシャードとサイドチェーン：前述の通り、Aencoブロックチェーンは、「サイドチェーン」機能を使用しカスタマイズ可能な事業アプリケーションとマイナブルトークンをサポートできます。ビジネスノードの中には、特定の使用例や層で固有の場合があるため、ビジネスノードを作成または参加するには、参加者は許可キーを受け取る必要があります。これは、実稼働に先立ち、参加者がネットワークからの許可を申請する必要があるノウ・ザ・カスタマー（以下「KYC」）またはノウ・ザ・ビジネス（以下「KYB」）プロセスを通じ実現されます。つまり、を私たちのブロックチェー



ンに対する侵入データ及び不適切なデータから「粗悪」ノードや「粗悪」ビジネスシャードをさらに取り除き、モデルの一貫性を維持するため、当社ネットワーク上でのライブ展開前にKYC / KYBの堅牢なプロセス（固有の技術監査プロセス、プロジェクトにおける個人またはチームの背景、ビジョン、および目標とする品質を考慮に入れた採点アプローチを含む）を完成させます。承認後はエンドユーザーとマイナーがコインを賭け報酬共有プログラムを管理できるノードだけでなく、検証を行うことができます。

トリニティ (KYC) ウォレットリカバリプロセス：現在、トークンに関連し共通する問題は、デジタル資産の保管時、重要な情報が絶対的に失われるというリスクです（例えば、ウォレットで秘密鍵を紛失すると、トークンの復元が不可能になり、大抵の場合永遠に失われるということです）。AencoブロックチェーンとAENコネクトスマートウォレットは、「トリニティ」システムと呼ばれる回復プロセスを導入します。これは、(i) ウォレットの公開鍵、(ii) ノウ・ユア・カスタマーID、(iii) 生年月日や住所証明などユーザーの個人データの3つの要素を組み合わせたものです。前提条件として、標準KYC手順を実行し、重要情報のバックアップと復元を可能にするために、ユーザーをウォレットの公開鍵に関連付けるための個人データを提供する必要があります。当該情報は全てブロックチェーン上の暗号化し保持されます。

これらは、何が行われているかの簡単な説明の一部です。次項では、採用されている技術的解決策のいくつかについて説明します。



4. まとめ

本書目的のため、Aencoブロックチェーンの主要な強み、機能、および有益な情報の一部を以下の表にまとめました。ブロックチェーンは、オープンソースの元帳フレームワークに基づき開発され、Aencoのビジョンとターゲットで絶えず改善されており、Aencoブロックチェーンは、医療技術業界や金融業界などの実用的な事業アプリケーションにとって非常に使いやすく変更可能なシステムです。AENトークンにより供給されるAencoブロックチェーンは、複数のエコシステムとコミュニティを（事業サイドチェーンを通じ）サポートし、こうした様々なネットワークを傘下に統合することができるでしょう。

以下の数値は、開発サイクルと内部試験における最新アプローチに基づいています。最終的な数字と機能は、試験段階を経た上でコミュニティのフィードバックに基づき変更される可能性があります

トークン名	AEN
ICOに基づく第1版	ERC 223ベース
Aencoブロックチェーンに基づく第2版	"AEN v2.0 既存AEN (ERC223) は、AENコネクトスマートウォレットを通じ1:1ベースで置き換えられます。追加分の交換実施に関する発表は当然のことながら行う予定です。"
最小金額	0.00000001
最大供給トークン数	40億
マイニング予約トークン数	19億9400万 (最大供給金額の49.85%)

ブロックチェーン名	AENCO ブロックチェーン
ハッシュ関数の種類	512 bit SHA3
プログラム言語	C++
予想取引レート	4,000 Tx/s (取引速度をさらなる向上に向けさらなる改善が予定されています)
ブロック時間	1 分
コンセンサス	「iii」の証明 (誠実、革新、インパクトのiに基づく得点法)
プライバシー機能	データ減衰機能経由のプライバシーにより、個々の実施で取引や履歴を削除できるようになり、さらに、非資金転送の内容がコード化されます。



データ減衰の原則	<p>ユーザーが元帳エントリーの支払いを行うと、データ減衰は今作成された時間経過に基づき0.00000001 AENごとにe^{10}/ユーザー/秒となります。</p> <p>簡単に説明すると、元帳エントリーに関連付けられているユーザーが多いほど、データ減衰は遅くなります。</p> <p>例えばベースラインにおいて、1AENコインは3.2年の間続きます。</p>
スマート契約モジュール	対応あり
テキストメッセージ	対応あり、ウィスパードメカニズム
メッセージ暗号化	対応あり、秘密鍵の署名を使用し、メッセージを安全に配信、改ざんを防止します。
価値の転送	対応あり、ベース通貨のウォレットからウォレットへの全直接転送向け
マルチシグネチャー	対応あり
スマートウォレット	対応あり
サイドチェーン/ビジネスシャード	対応あり
マイニング層	マスターノード(100万AEN、認可済)、ゴールド(50万AEN、認可済)、シルバー(5万AEN、公開)、ブロンズ(1万AEN、公開)、Green (10 AEN、公開)
マイニング基準	「iii」の証明、及び承認或いは公開（層による）
リモートノードに対するステークリーシング	対応あり
アカウント	<p>楕円曲線暗号</p> <p>プライベート+公開型Ed25519キーペア</p> <p>ED25519公開鍵から派生したAencoアドレスで識別されるアカウント</p>
アドレス	<p>Base-32 ^ 3でコード化されたトリプレット</p> <p>ネットワークバイト、アカウントの公開鍵の160ビットハッシュ、4バイトのチェックサム</p>
取引	<p>確認済の取引のみがマイニングされたブロック内に含まれ、元帳アカウントの状態が更新されます。特定の取引の優先順位を上げるため取引手数料を増やすことができます。</p>
ブロック	<p>ブロックごとに120txまでブロックはリンクされます。ブロックは、生存ブロックを伴う暗黙的減衰のある永久記録として記憶されます。各ブロックには以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ブロックのバージョン • ブロックのタイムスタンプ • クリエーターの公開鍵（マイニングノード） • ブロックデータシグネチャー



スマートウォレット(AENコネクト)	<p>エンドユーザーのやり取り及び操作は、常にAENコネクトというスマートウォレットを介し行われます（常に進化しています）。これは、Aencoブロックチェーンノードを介し直接的に相互作用し、全Aencoチェーンサービスと相互作用を明示するものです。</p> <p>AENコネクトは以下のプラットフォームで利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • https://aencoin.comで利用できるウェブベースシステム • モバイルアプリケーション • • コードは以下の2層に基づきます。 • • ユーザーインターフェースフェーシング層（モバイル／HTML） • ブロックチェーンインターアクション等のバックエンドインターアクション向けのAPI
ブロックチェーンコア	<p>「iii」 レジャーの証明とデータ減衰の原則、トラステッドノードの検証</p> <p>ステートルートメカニズムを備えたMerkel Treeアプローチによるブロック保護メカニズム。</p>
KYC/KYBの統合	エコシステムの一部としてKYC署名が検証され、第三者の承認が得られます。



5. Aencoブロックチェーンロードマップ

以下は、Aencoブロックチェーンの基礎となる開発に関する1年間のロードマップであり、当社文書で説明されているAenco金融ソリューションプラットフォームの展開と並行しています。ブロックチェーンが発展するにつれ、当社では自社ウェブサイトとコミュニケーションチャンネルでさらに発表を行う予定ですが、試験段階中にコミュニティからのフィードバックを募集したいと思います！

